

必聴! 最先端を走り続ける名門が奏でる不朽のオラトリオ

# 《メサイア》

ウィリアム・クリスティ (指揮 & 音楽監督)  
レザール・フロリサン (管弦楽 & 合唱)

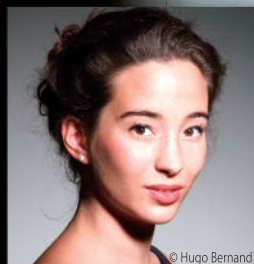
William Christie, Conductor & Music Director  
© Oscar Ortega

Les Arts Florissants, Orchestra & Choir  
© Julien Benhamou



© Bellah Lasri

Emmanuelle de Negri (Soprano)



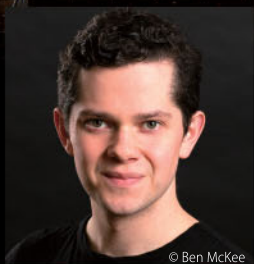
© Hugo Bernard

Katherine Watson (Soprano)



© Andy Staples

Tim Mead (Alto-Countertenor)



© Ben McKee

James Way (Tenor)



© Julien Gazeau

Padraic Rowan (Bass-Baritone)

エマニュエル・デ・ネグリ (ソプラノ)    キャスリーン・ワトソン (ソプラノ)  
ティム・ミード (アルト=カウンターテナー)    ジェームズ・ウェイ (テノール)  
パドライク・ローワン (バス=バリトン)

ヘンデル: オラトリオ《メサイア》全曲 (字幕付)

Händel: Messiah, HWV56

2019 **10/12** [土] 16:00 15:30 開場 S ¥11,000 / A ¥9,000 / 学生 ¥5,500  
[いずみホールフレンズ会員 S ¥9,900 / A ¥8,100]

セット券好評発売中!

<単独券発売日> いずみホールフレンズ優先発売 5/31(金)、一般発売 6/7(金)

古楽最前線! 2019 (Vol.1~4) 4公演セット券 ¥28,000 [いずみホールフレンズ会員 ¥25,200] ※限定数

 *Izumi Hall*

<http://www.izumihall.jp>

いずみホール・スタッフ・ブログ <http://ameblo.jp/izumihall/>  
公式twitter [http://twitter.com/Izumi\\_Hall](http://twitter.com/Izumi_Hall)

更新中

古楽最前線! facebook <http://www.facebook.com/izumihall.project/>

チケットのお問い合わせ・お申し込みは

**いずみホールチケットセンター 06-6944-1188** [AM10:00~PM5:30  
日曜・祝日 休業]

いずみホール  
オンライン チケットサービス  
[www.izumihall.jp/ticket/](http://www.izumihall.jp/ticket/)  
24時間・座席指定で予約・購入できます

チケットぴあ

[pia.jp/t](http://pia.jp/t) 0570-02-9999    Pコード: 138-559

ローソンチケット

0570-000-407 <http://l-tike.com/>    Lコード: 54297

e+ (イープラス)

<http://eplus.jp/>



いま、最もエキサイティングな音楽領域、それが古楽です。研究・演奏は続々とアップデートされ、豊かさを増し続けています。2018年、「源流」中世・ルネサンス音楽から始まった時空を超える音楽の旅。バッハと同時期に活躍した作曲家たちの名曲がつぎつぎと登場する2年目は、《メサイア》で幕を開けます。

救世主キリストの生涯を描く《メサイア》は、初演以来3世紀にわたり絶えることなく演奏され続けています。ヘンデルならではの華やかさと劇的な効果に富んでいて、独唱と合唱、管弦楽が渾然一体となり、宗教を越えて普遍的な感動を呼び覚ます独特の魅力があります。

レザール・フロリサンは探究心を失わない音楽監督クリスティとともに古楽界を牽引してきました。今年結成40年をむかえる「老舗」でありながら、常にパイオニアであり続け、その端正で軽やかな演奏は世界中の聴衆を魅了し続けています。若手の育成にも積極的で、今回はアカデミー「声の庭」でクリスティの薫陶を受けた次世代の担い手たちがソリストとして共演します。

1993年の名録音から四半世紀、いずみホールに花ひらくクリスティ×レザール・フロリサンの《メサイア》にご期待ください。



### ウィリアム・クリスティ (指揮 & 音楽監督)

William Christie, Conductor & Music Director

ウィリアム・クリスティは1944年ニューヨーク州のバッファロー生まれ、ハーヴァード大学とイェール大学で学ぶ。1971年フランスに拠点を移し、1979年レザール・フロリサンを設立、音楽監督として、これまで注目されることなく、また忘れられていたレパートリーに新たな解釈を持ち込み、たちまち世界の音楽界で話題となる。ハルモニウム・ムンディやエラート・レーベルにバロック音楽の知られざる多くの作品やモーツァルトのオペラやレクイエムなどを録音、その数々がフランスや国際的な賞に輝いている。2013年には自主レーベル「Les Éditions Arts Florissants」を発足させた。また客演指揮者としても活動し、1992-95年にパリ音楽院で古楽クラスの教授をつとめた他、数多くのマスタークラスやサマースクールにも招待されている。2002年には若い歌手のためのアカデミー「声の庭」を設立、教育にも力を注いでいる。1993年にレジオンドヌール勲章を授与、また芸術文化勲章オフィシエでもある。1995年にはフランス国籍を得ている。

### レザール・フロリサン (管弦楽 & 合唱)

Les Arts Florissants, Orchestra & Choir

1979年にウィリアム・クリスティにより創設。名称は、シャルバンティエの作曲した劇音楽「レザール・フロリサン (花咲ける芸術)」から取られている。17,18世紀のフランス作品と、おもに同時代のバロック音楽の復活に大きく貢献し、これまで注目されなかった作品を取り上げ、現在は世界中で広く演奏されている。主要作品としては「モー「優雅なインドの国々」、「イポリトとアリシ」、シャルバンティエ「メデ」、ヘンデル「オルランド」、「エイシスとガラテア」、「セメレ」、「アルチーナ」、パーセル「アーサー王」、モーツァルト「魔笛」、「後宮からの逃走」、モンテヴェルディ「ウリッセへの帰還」などがある。また、コンサートからレコーディングにいたる多彩な活動を展開、オペラの演奏会形式での上演から、室内楽、宗教音楽(グラム・モテやオラトリオ)、合唱曲など幅広く手がけている。フランスのバス・ノルマンディー地方のカンから2015年にはパリのフィルハーモニーに拠点を移し、毎シーズンコンサートを行うほか、フランス文化大使も頻りに務めている。



© Julien Benhamou



© Bdlah Lasri

エマニュエル・デ・ネグリ (ソプラノ)  
Emmanuelle de Negri, Soprano

クリーミー・ヴォイスと完璧な発音、洗練と自然さを併せ持つソプラノと称えられるエマニュエル・デ・ネグリは、チェロを学び、その後二つの音楽院でダニエル・サラに師事し声楽を学ぶ。モンペリエ工科大学で演劇コースとフランス文学の大学院学位も取得。2013年にクリスティ指揮イジ・オ・インライトメント管の《イポリトとアリシ》でグラインドボーン音楽祭にデビュー、古楽だけでなく、《ねじの回転》や《アリアスと青ひげ》など20世紀作品も得意としている。レザール・フロリサンの「声の庭」(第4期2008年)で選考・出演して以来、パーセルの《妖精の女王》(2010年)、《メサイア》(2016年)、《天地創造》(2018年)など、多くのツアー・プロダクションに出演している。



© Hugo Bernard

キャスリーン・ワトソン (ソプラノ)  
Katherine Watson, Soprano

ケンブリッジ大学トリニティ・カレッジで、アングロサクソン史と文学を研究するとともに、同カレッジ合唱団でリチャード・マーロウとスティーヴン・レイトンのもとコーラスを学んだ。2012年グラインドボーン音楽祭でローレンス・カミングス指揮イジ・オ・インライトメント管(OAE)による《妖精の女王》の妖精/ニンフ役に抜擢された。翌13年にもクリスティ指揮OAEの《イポリトとアリシ》のディアースに出演。レザール・フロリサンとは、2008年4期「声の庭」でデ・ネグリとともに合格し、初登場。彼女とともに《メサイア》(2016年)や《ヨハネ受難曲》(2019年)など常連アーティストとして多数出演しているほか、バロック以外のレパートリーでも活躍している。



© Andy Staples

ティム・ミード (アルト=カウンターテナー)  
Tim Mead, Alto-Countertenor

1981年英国生まれ。生地であるチェルムスフォードの大型堂合唱団で声楽を始めた。トリニティ・カレッジのジュニア・コースでチェロとピアノも学ぶ。ケンブリッジのキングズ・カレッジで音楽学を修め、続いて多くの奨学金を得て王立音楽大学に進み、カウンターテナーのロビン・ブレイズに師事。2004年にポール・グッドウィン指揮インシエント室内管弦楽団のソリストとしてプロムスに初登場を果たす。2005年クリスティ指揮のモンテヴェルディ《ポッペアの戴冠》のオットーネ役でレザール・フロリサンにデビュー、その後バッハ《クリスマス・オラトリオ》、《短調ミサ曲》などに出演。パリ・オペラ座、グラインドボーン音楽祭やプロムスなどにバロック以外のレパートリーでも数多く出演している。



© Ben McKee

ジェームズ・ウェイ (テノール)  
James Way, Tenor

英国サクセス生まれ。ギルドホール音楽演劇学校でスーザン・ウォーターズに学び、続いてキングズ・カレッジから音楽の第一級優等学位(最も高い級の優等学位)を受けた。キャスリーン・フェリアー・アワードなど数々の受賞歴を持つ。レザール・フロリサンの「声の庭」の第8期生として、2017、18年のクリスティとアグニューが指揮した「英国の庭」でデビューし、バロック・レパートリーで急速に認められ、クリストフルセの指揮でヘンデル《セメレ》のユピテル、18年にはアダム・フィッシャー指揮でハイデン《天地創造》、ガーティナー指揮のバッハ《マタイ受難曲》に出演、また幅広いレパートリーでプロムスやエディンバラ音楽祭などにも出演している。



© Julien Gazeau

パドライク・ローワン (バス=バリトン)  
Padraic Rowan, Bass-Baritone

ロイヤル・アイリッシュ音楽アカデミーで学び、2013年グラインドボーン・オペラ音楽祭に《ペリー・パッド》の船員役でデビュー(同役を同年のプロムスやニューヨークのブルックリン音楽アカデミーでも歌った)、シュトゥットガルト歌劇場など数々のオペラ・ハウスで活躍。コンサートソリストとしては、2015年エクスナント・プロヴァンス音楽祭でヘンデルのアリアでデビュー。レザール・フロリサンの2017年(第8期)「声の庭」でのクリスティとアグニューが指揮した「英国の庭」でデビュー(ジェームズ・ウェイと同期)。2018年のザルツブルク音楽祭でのクリスティ指揮レザール・フロリサンのモンテヴェルディ《ポッペアの戴冠》にも出演した。

## 古楽 最前線! — 躍動するバロック 2019 脈打つ人の心 — 中後期バロック

## BAROQUE

<p>Vol. 1 <b>《メサイア》</b></p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">10/12 [土] 16:00</p>	<p>Vol. 2 <b>ピエール・アンタイ</b> チェンバロ・リサイタル</p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">10/24 [木] 19:00</p>
<p>Vol. 3 いずみホール・オペラ2019 <b>《ピグマリオン》</b></p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">12/14 [土] 14:00</p>	<p>Vol. 4 <b>ヴィヴァルディ《四季》</b></p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">2020 3/11 [水] 19:00</p>

好評発売中!

4公演セット券 (限定数) ¥28,000

【いずみホールフランス会員 ¥25,200】

オンラインでも購入可能!

チケットのお問い合わせ・お申し込みはいずみホールチケットセンター  
06-6944-1188 (日曜・祝日 休業)

いずみホールオンライン チケットサービス [www.izumihall.jp/ticket/](http://www.izumihall.jp/ticket/)



### 古楽最前線! — 躍動するバロック 2019 vol.1 ユースシートご招待

「本物の感動を今、若い世代に」体験していただくため、この公演に青少年をご招待します。この機会にいずみホールでクラシック音楽を聴いてみませんか。

先着順 限定数

- 対象 小学生以上 18歳以下 (公演当日、年齢の確認できるものをご持参ください)
- 申込開始 一般発売日6月7日(金)10:00~
- 受付 いずみホールチケットセンター

※お席は選べません。 ※16歳未満の方は大阪府の条例により保護者の同伴または同意の上、ご来場ください。(同伴者のチケットは別途お買い求めください)

くわしくは いずみホール ホームページ <http://www.izumihall.jp> または、いずみホールチケットセンター 06-6944-1188へ

- |   |  |   |  |   |
|---|--|---|--|---|
| <p><b>いずみホールへのサポートに感謝いたします。</b></p> <p>オフィシャル・スポンサー (五十音順・敬称省略)</p> | <p>株式会社NTTデータ<br/>総合警備保障株式会社<br/>中西金属工業株式会社<br/>住友生命保険相互会社</p> | <p>大阪西運送株式会社<br/>大日本印刷株式会社<br/>パナソニック株式会社</p> | <p>株式会社きんでん<br/>株式会社竹中工務店<br/>株式会社ベルシステム24</p> | <p>塩野義製薬株式会社<br/>トランスコスモス株式会社<br/>株式会社ヤマハミュージックジャパン</p> |
|---|--|---|--|---|